

## ドリルパイプ洗浄

### ドリルパイプの錆・塗膜・汚れの除去

● ドリルパイプ洗浄全景



● ドリルパイプ 4 1/2" 洗浄前



● 集塵機



● 防錆油塗布作業



● 4 1/2" ブラスト後の管内状況



● 防錆油塗布後の管内状況



< ドリルパイプ洗浄の手順 >

- ①ドリルパイプをTVカメラ調査し、その後管内を乾燥させる。
- ②高速気流中により研磨材をパイプ内に投入し、研磨作業を実施する。
- ③研磨後の付着物を除去する。
- ④研磨後の管内表面に油脂を気液二層流により塗油する。

< ドリルパイプ洗浄の特徴 >

- ドリルパイプ・チュービングパイプの維持管理が用意  
使用後のパイプを収納する前に、洗浄・塗油する事により長時間放置しても管内錆、スケール等の粉末や固形物の発生を防止します。
- 次回掘削作業でのトラブル回避が可能  
長時間放置後、使用しても錆等によるドリルパイプ内の詰まり・圧力上昇等のトラブル発生はありません。
- 環境に優しい  
密閉型集塵機を利用するため、洗浄時の錆粉や粉塵等の周辺への飛散がありません。